

修学旅行歴史・文化探究学習プログラム造成支援業務仕様書

1 業務名

修学旅行歴史・文化探究学習プログラム造成支援業務

2 業務の目的

修学旅行における歴史・文化探究に関するプログラムを造成する。

3 業務期間

契約締結の日から令和7年3月31日（月）まで

4 業務の内容

本事業は、学習指導要領の見直し（令和2年度～小学校、令和3年度～中学校、令和4年度～高等学校）により、探究学習が求められる学校現場において、修学旅行が探究学習の機会として捉えられている現状等を踏まえ、事前、現地、事後の一連の流れを通して、現地学習だけでは得られない本市の歴史・文化を深く学ぶためのプログラムの造成支援を行うもの。

なお、歴史・文化探究学習プログラムの主な対象者は高校生を想定しており、体験・見学、関係者との交流等を組み合わせた修学旅行ならではの学習ができる内容とする。

(1) ワーキンググループによるプログラム案の作成

【ワーキンググループ概要】※詳細は企画提案を基に、鹿児島市と受注者が協議の上決定する。

目的	ワーキンググループにより各施設等の歴史・文化に関する素材の抽出や受け入れ時の課題整理、アイデアを共有し、全体で5案以上プログラム案を作成する。プログラム案の作成にあたっては、1施設のみでのプログラム作成のほか、他参加者との素材の組み合わせによるプログラム作成等も検討する。	
構成	メンバー	歴史・文化（特に近現代）コンテンツを取り扱う鹿児島市の観光施設職員、民間観光施設職員、鹿児島市の歴史・文化に精通した有識者 等 【想定するメンバー（例）】 鹿児島大学法文学部附属「鹿児島の近現代」教育研究センター、かごしま探検の会、維新ふるさと館、仙巖園、西郷南洲翁顕彰館、黎明館、尚古集成館、鹿児島まち歩き観光ステーション、鹿児島県観光連盟 ほか ※上記の中から座長を選任する。 ※必要に応じ、オブザーバーを置くことができる。
	人数	10～15名程度
開催	時期	9月～11月（全3回）
	時間	1～2時間程度／回
	場所	本市施設を利用する場合は、当課にて使用料減免申請等の対応を行う。
業務内容	ワーキンググループに関する全ての業務を実施する。 ・メンバーの選定（公募に限らない） ・メンバーへの打診、開催案内 ・ワーキンググループ時に利用するワークシートの作成 ※プログラムを作成するにあたり、事前・現地・事後学習の内容が記入	

	<p>できるものとする。</p> <p>※プログラムは、主に高校生が活用する前提で作成するほか、企画内容、受入体制、料金、体験時間、受入可能人数、学びのポイント等も把握できる内容とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その他会議に必要な資料作成 ・ワーキンググループにおける進行管理 ・会場確保及び会場使用料の支払い ・ワーキンググループメンバーの勉強のため、講師を招聘する場合、その日程調整、謝金や旅費の支払い ・当日の受付・進行・記録 等
--	---

(2) モニターツアーの実施

ワーキンググループにて検討したプログラム案のうち1案以上を選定し、モニターツアーを実施する。

【モニターツアー概要】※詳細は企画提案を基に、鹿児島市と受注者が協議の上決定する。

目的	ワーキンググループで作成したプログラム案の実証を行う。	
参加	対象者	鹿児島市内の高校生、教員、その他（有識者等）
	人数	10～15名程度
開催	時期	12月（予定）
	時間	5時間程度
	行程	ワーキンググループでの検討内容による
業務内容	<p>モニターツアーに関する全ての業務を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モニターツアーの企画 ・モニターの募集（公募に限らない。） ・行程先との調整 ・ツアー必要経費等の支払 ・モニターへのアンケート作成、集計 ・モニターツアーにおける課題等の整理 ・ワーキンググループのメンバーの出欠確認 など <p>※モニターツアーに採用されたプログラム案は市やワーキンググループの提案者と協議を行い、実現可能な形で実施すること。</p>	

(3) 歴史・文化探究学習プログラムの造成支援

目的	ワーキンググループ及びモニターツアーの検証の内容等を踏まえ、造成可能なプログラムを3プログラム以上造成支援を行う。	
構成	メンバー	ワーキンググループに同じ
	人数	10～15名程度
開催	時期	1～3月（1回）
	時間	1～2時間程度/回
	場所	本市施設を利用する場合は、当課にて使用料減免申請等の対応を行う。
業務内容	<p>プログラム造成支援に関する全ての業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モニターツアーで実施したプログラムの検証及びワーキンググループで作成したプログラム案の実現可能性などに関する協議を1回開催するこ 	

	<p>と。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プログラム造成に向けたフォローアップ（各メンバーとの連絡調整等）を1月～3月にかけて実施すること。（リアル・ウェブ等実施方法は問わない） ・作成したプログラムを各提案者のホームページ等へ掲載する支援も行うこと。
--	---

6 注意事項

- ・詳細を鹿児島市（観光戦略推進課）と十分に調整を行いながら実施すること。
- ・ワーキンググループ及びモニターツアーの時期は鹿児島市（観光戦略推進課）と十分に調整を行うこと。
- ・採用した企画案について、必要な修正に応じること。
- ・業務の一部を再委託する場合は、事前に鹿児島市の承諾を得ること。
- ・掲載内容に誤りがないよう十分注意すること。